# 外部評価で使用する資料 様式集

# ○事務事業評価(※事務事業評価のみ)に必要な資料

基礎資料	事務事業評価用 事務事業評価調査票	P1
評価記入用紙	事務事業評価票(案)	P5
質問またはヒアリン グを希望する場合の 記入用紙	事務事業評価 質問票(案)	P7

# ○施策評価(施策に関連する事務事業評価を含む)に必要な資料

基礎資料	第 2 次稲敷市総合計画中期基本計画 施策評価用評価書	P11
	施策に関連する事務事業評価用 事務事業評価調査票一式	P21
=π./ <b></b> ==	施策評価票(案)	P25
評価記入用紙	施策に関連する事務事業評価票(案)	P27
質問またはヒアリン	施策評価 質問票(案)	P28
グを希望する場合の記入用紙	施策に関連する事務事業評価 質問票(案)	P30

# 〇共通配布資料

稲敷データ集(案) ・・・・「茨城早わかり」「市町村早わかり」が入手できた場合は冊子を配布する	P32
「稲敷市市勢要覧」	別添
「統計いなしき」	別添

# 事務事業評価用 事務事業評価調査票

●事務事業評価の基礎資料です。

※様式集資料として1事業分のみ掲載しています。

# 事務事業評価用 事務事業評価調査票 (企画財政課)

様式5 稲敷市総合計画 事務事業評価 調査票 令和02年 6月 12日 A事務事業の概要【企画立案 PLAN】 PLAN 事業コード 事務事業 財政運営事業 の名称 5-2-1-(1)-01-1 企画財政課 所属部署名 所属課名 連絡先 行政経営部 担当者名 根本貴章 2613 B事務事業の概要各年度実施内容とコスト【事務事業実施 DO】 DO 前年度の決算額を反映させるとともに、経済の動向及び人口動態を反映させた (どのように実施したのか) 事業開始のきっかけ 近隣の自治体においても同様に実施している や他市の状況 合併算定替えの終了に伴う地方交付税の削減や高齢化や社会情勢の変化による、社会保障費等の増加や公共施設の更新 や大規模な修繕に伴う普通建設事業費の増加が予想され財政の硬直化が懸念される。 課題や問題点 2018年(平成30年度決算) (千円) 2019年(令和元年度決算) 2020年(令和02年度計画) 当初予算額 総事業費(A) 決算(見込額) 執行率 #Error #Error #Error 国庫支出金 県支出金 財源内訳 市債 その他の財源 歳入合計 人件費 人件費 1 2 3 積算根拠 4 5 6 事業費計 B事務事業の成果【事務事業実施 DO】 DO 目標指標名 実質赤字比率 単位 % 指標種別 成果指標 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対す 指標の考え方 (1) る割合で表したもの 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果 公表 -4.7-4.68% 指標種別 目標指標名 連結実質赤字比率 単位 指標の考え方 公営企業を含む「地方公共団体の全会計」に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの 2 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果 -19.94-17.49% 指標種別 目標指標名 実質公債費比率 単位 成果指標 指標の考え方 借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの 3 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果 8.3 目標指標名 将来負担比率 単位 %以内 指標種別 借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの 指標の考え方 **(4**) 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果 12.4 平成30年 目標指標の達成度評価 令和元年 目標指標の達成度評価 目標に達している・上回っている。 目標に達している・上回っている。

# C事務事業の評価 【評価 CHECK】

CHECK

評価結果					担当者評価									
		評価	iの視点	年度	評価	評価理由								
		1	必要性	平成30年度	4	一定の必要性はある								
1	重要性	0	必安圧	令和元年度	4	依然として必要性が高い								
	生女に	(2)	緊急性	平成30年度	2	特に緊急性が問われる事業ではない								
		•	米心江	令和元年度	2	特に緊急性が問われる事業ではない								
		1	市が関与する妥当性	平成30年度	5	行政以外には実施できない事業である								
2	妥当性	0	1172.展子》②安当庄	令和元年度	5	行政以外には実施できない事業である								
	<del>포</del> 크II	(2)	(2)	(2)	2	(2)	(2)	2	2		手段の妥当性	平成30年度	3	現在の取組内容に特に問題はない
		2	于权 <b>0</b> 0英当庄	令和元年度	3	現在の取組内容に特に問題はない								
		1	受益機会の適正性	平成30年度	4	特に偏りはあまり見られない								
3	公平性	0	文量版会の過止は	令和元年度	3	特に偏りはあまり見られない								
ľ	A T II	(2)	費用負担の適正性	平成30年度	4	概ね妥当な費用負担となっている								
		<i>E</i>	資用負担の過止は	令和元年度	4	概ね妥当な費用負担となっている								
		1	目標指標の達成度	平成30年度	4	目標水準に概ね達している								
4	有効性	0	口保田保切廷风及	令和元年度	4	目標水準に十分に達している								
7	HMIT	<b>②</b>	2	(2)	2	市民満足度	平成30年度	3	どちらともいえない					
		•	们以测定技	令和元年度	3	どちらとも言えない								
		1	経済性	平成30年度	5	コストは変わっていない								
5	効率性		ΨΞ <i>7</i> 月 [王	令和元年度	3	コスト感覚をもって取り組んでいるがコストは変わっていない								
3	が一	2	効率性	平成30年度	4	どちらとも言えない								
		(E)	初平江	令和元年度	3	どちらとも言えない								

### ■評価結果の総合得点(改善案作成根拠データ)



## D事務・事業の改善案【見直し・改善 ACTION】

**ACTION** 

### ■内部評価

今後の取組方針		担当課判定	内部評価判定		
ラ 接の 収組力 町	a	收善(発展的改善)	改善(発展的改善)		
取組方向の	具体的な理由	今後の改善計画	取組方向の具体的な理由		
各部局における= を図る。	コスト意識の醸成	予算の枠配分等、新たな手法の導 入を検討する。	・担当課の判定通り。 ・予算の枠配分等、新たな導入手法についても検討を進め、各部局におけるコスト意識の醸成を図りつつ、適正な財政運営を進めて欲しい。		

## ■外部評価

外部評価結果	評価理由
_	担当課対応方針

# ※事務事業評価調査票(事務事業の改善案【見直し・改善ACTION】)様式案

■内部評価

	17 D	正如る士士の日本社を理士	^# ol+=1=
担	評価判定	取組の方向の具体的な理由	今後の改善計画
当課評価	I 🗥 並	欠員の生じている学校図書館に学校司書を 配置する	市立図書館等との連携により,ICT環境整備を図る
=	評価判定	取組方向	の具体的な理由
担当評価	改善	担当課の判定は妥当	

<b>1</b> 5	<u> </u>	
外	外部評価結果	理由
部評価	改善	
市	市の対応	対応方針
の		
対応		
方		
針		

# 事務事業評価票(案)

- ●事務事業評価を記入していただく用紙です。●ヒアリングを希望する場合は、ヒアリング希望欄に○をつけていただきます。

## ■事務事業評価評価票(企画財政課)(案)

委員名

					評価項目(いずれか一つに○)								
資料3 対応事業コード	事業名	課名	担当課評価	三担当評価	拡充	現状維持	改善	縮小	統合	完了	廃止・休止	次年度の計画改定に向けて,当該事業をさらに充実させるための提案(自由記述)	ヒアリング 希望*1
5-2-1-①-01-1	財政運営事業	企画財政課	改善 (発展的改善)	改善 (発展的改善)	0	0	1	0	0	C	0	財政は毎年状況の変化が激しいことから常に手 法を見直す。	
5-2-1-①-02-1	財政事務管理事業	企画財政課	現状維持	改善 (発展的改善)	0	0	1	0	0	C	0	国ばかりでなく民間にも目を向けた財源確保。	
5-2-1-①-03-2	基幹統計調査事業	企画財政課	現状維持	現状維持	1	1	0	0	0	C	0	指定統計ばかりでなく、市民世論調査実施の検 討。	
5-2-1-①-04-1	行政改革事務事業	企画財政課	改善 (発展的改善)	改善 (発展的改善)	0	0	1	0	0	C	0	歳入、歳出両面で常に新たな取組みにチャレン ジ。	
5-2-1-①-05-2	行政評価推進事業	企画財政課	改善 (発展的改善)	改善 (発展的改善)	0	0	0	0	0	C	0		
5-2-1-①-05-	総合計画基本計画、実施設計 推進事業	企画財政課	改善 (発展的改善)	改善 (発展的改善)	_	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
5-2-1-4-02-	職員力向上推進事業 ※ヒアリング実施予定	企画財政課	縮小・統合	縮小・統合	_	_	ı	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
	職員提案制度事業	企画財政課	-	-	_	_	ı	_	_		_	新規事業のため評価不要	
	公共施設使用金等適正化事業	企画財政課	1	_	0	0	1	0	0	C	0	市の方針の根幹をなすことから、常に状況の変化 をリサーチする。	
	補助金適正化事業	企画財政課	1	_	0	1	1	0	0	C	0	主要事業は対象となるよう進めること。	
	スマート自治体推進事業/マイナンバーカードの活用研究	企画財政課	_	_	_	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
5-2-1-⑤-01-1	広域行政推進事業	企画財政課	現状維持	現状維持	0	1	0	0	0	C	0	特になし。	
5-1-1-②-03-1	大学等連携事業	企画財政課	現状維持	縮小・統合	0	1	1	0	0	C	0	地元大学(流通大、つくば国際大)を利用し、定 住対策のアイデアを求めるなど活用を図る。	

# 評価方法

- ①実施計画調査票・行政評価調査票を見て、いずれか当てはまる評価に○を付けてください
- ②各事業に関してヒアリングを希望される場合にはご記載願います。(資料5-2、資料5-3合計で上限二つまで)

# 注意事項

\*1 ヒアリング希望事業の○の数の合計は、資料5-2、資料5-3で上限2つまででお願いします。

# 事務事業評価 質問票(案)

●基礎資料から評価が判断できない場合, 質問内容を記入していただく用 紙です。

## ■事務事業評価 質問票(企画財政課)(案)

委員名

資料3 対応事業コード	事業名	課名	質問内容
5-2-1-①-01-1	財政運営事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
5-2-1-①-02-1	財政事務管理事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
5-2-1-①-03-2	基幹統計調查事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
5-2-1-①-04-1	行政改革事務事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
5-2-1-①-05-2	行政評価推進事業	企画財政課	
5-2-1-①-05-	総合計画基本計画、実施設計 推進事業	企画財政課	
5-2-1-@-02-	職員力向上推進事業	企画財政課	
	職員提案制度事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
	公共施設使用金等適正化事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
	補助金適正化事業	企画財政課	新規事業のため評価不要
	スマート自治体推進事業/マイナンバーカードの活用研究	企画財政課	新規事業のため評価不要
5-2-1-⑤-01-1	広域行政推進事業	企画財政課	
5-1-1-2-03-1	大学等連携事業	企画財政課	

## 記入方法

①実施計画調査票・行政評価調査票を見て、質問がある場合には記入願います。

※後日,担当課からの回答を一括してとりまとめ、各委員の皆様に送付いたします。

# 第2次稲敷市総合計画中期基本計画 施策評価用評価書

●施策評価の基礎資料です。

第2次稲敷市総合計画中期基本計画 施策評価用評価書 (サンプル)

[プロジェクトを構成する施策・事業の評価]

	7/% / O //U/N	・事業の評価」							
施策番号 プロジェクト名	総-2 P	roject2 たくま	しく生きるいな	しきっ子プロジ	ェクト				
目的	今後目が出り、おりまり、おりまり、おりまり、おりののでは、これのは、いののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいので	は「強い賢い修正対応した教育。から義務教育。書活動の充実を選ばなど子を活用し習の充実を図り	育環境の充実を までの教育の選 き市民プールの 達の心と体の育 とた教育、学校 います。 の対応や家庭教	を図り、地域の 連携、小中一貫 D整備、安心・ 育成に努め良好 交安全教育、外	未来を担 数育に向 安全な学 子な教育環 ト国語教育	う子ども達なけた検討を対 けた検討を対 校給食の提供 境の維持を固などに取り約	か育成を 進めると 共,経済 到りま 且むとと		
めざす姿	豊かな学び	の体験を生かし	」, 稲敷の未乳	きをつくる子と	きも達が増	えています			
施策の進捗度	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	事業数	実施 事業数	未実施 事業数		
(評価)	* 前年度の	 評価 –	(前年度と	上	16	12	4		
取組①	豊かな心、	豊かな心,健やかな体を育む稲敷らしい教育環境づくり							
取組内容	少子化の進展や市民ニーズの多様化などにより、児童生徒の課題が複雑化しており、創意工夫を生かした特色ある教育が求められています。 稲敷で育つ子ども達が社会を生き抜く力を育むため、幼小中の連携がさらに充実したものとなるよう取り組むとともに小中一貫教育の検討を進めます。また、学校図書館の充実などにおける読書活動のための環境づくりや、屋内型市民プールの整備を検討するとともに、給食センターのあり方を検討し、安全でおいしい給食の提供及び経済的な負担の軽減など、子ども達の心と体の育成を支援します。								
総括評価	中一貫教育 未実施とな 全 13 数 目標のうち ア(A 評価	達成状況 のうち6事業な の検討と屋内型 っている。 直目標のうち令 4割の4目標な	型市民プール塾 和2年度から が,当初掲げた	を備事業) が令 新たな数値目 と数値目標(前	和 2 年度な標が設定で期計画のよ	からの新規事 された3つを 最終数値目標	禁のため :除く, 10 悪) をクリ		

· 事務事業評価(内部評価) 状況

内部評価を実施した6事業(新規事業の2事業を除く)の内訳は,拡充・拡大が1,改善(発展的改善)が4,現状維持が1となっており,高い評価結果となっている。また,進捗が見られない2事業(給食費の見直し検討,給食センターのあり方検討事業)については、中期基本計画の重点プロジェクトに位置づけ新規事業とした。

- ・「①こ幼小中連携の充実および小中一貫教育の検討」については新規事業であるため、まだ将来指標(2023 年)が定められていない。今年度 12 月末現在、少子化の影響等で児童数の減少を考慮にいれ適正配置を進めてきた「学校再編整備実施計画」(平成 22 年度~平成 31 年度までの 10 年間)の検証を実施している。
- ・「②学校(小・中学校)施設整備事業」については、「稲敷市学校施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した江戸崎小学校のトイレ洋式更新工事、教育施設等騒音防止対策助成金を活用して、新利根中学校の空気調和設備の機能回復工事を実施した。また、小学校施設で64件、中学校施設で41件小規模な修繕を実施した。今後4年間で市内小中学校のトイレ洋式化率85%以上となるよう事業を進めていく。
- ・「**③屋内型市民プール整備事業**」については、新規事業であるため内部評価は実施 していない。今年度の進捗は、12 月末現在において「市民プール基本構想設計業務 委託」を発注・契約済みであり、今年度内の策定を目指し計画を進めている。
- ・「**④給食費の見直し検討**」については、令和元年度、部内において実施に向けた検討を行っており、県内の他自治体の状況や移行に伴う保護者への理解、どの程度公費負担で一部無償化を実施するか、一部無償化の時期など話し合った。

今回,中期基本計画の重点プロジェクトに位置づけられたことにより,令和3年度から,市内の米飯持参を無くし,市内の市立小・中学校,各園の完全給食化を図って,子育て世帯への経済的負担を無くすよう,令和2年度教育委員会内や給食運営委員会等で協議を行った結果,一部無償化に向けた条例改正が12月議会に上程され可決され,令和3年度より一部無償化が実施される予定。

- ・「**⑤給食センターのあり方検討事業**」については、施設や設備の老朽化が著しい市内2カ所の給食センター及び自校式で行っている給食のあり方などを検討し、将来的にどのような在り方が最善なのか、令和2年度より関係部署において本格的に話し合われ、令和3年度中に市の方針を決定することとしている。
- ・「**⑥学校図書館司書配置事業**」については、令和元年度末で小学校2校の学校図書館で司書が欠員となっており、前年度の100%に対して85.7%となっている。令和元年度末に欠員の学校図書館司書を令和2年4月から配置できるよう会計年度任

用職員の募集を実施している。

新たに追加した指標の児童生徒の過去5年間の読書習慣の定着状況は,小学校は5年間平均(2014年~2018年)で69.7%,中学校は5年間平均(2014年~2018年)で31.8%である。それに対して令和元年度は小学校では67.6%,中学校では29.5%とやや低い数値となっており、2023年の目標とする指標値の達成には新たな取り組みの検討が必要と考える。

また併せて今後は、コロナ過における電子図書等の導入を予定している市立図書館や他の学校図書館との連携を図るため、ICT機器整備については、学校図書館のパソコン整備を推進していくことになっている。

- ・「②図書館サービス事業」については、平成29年10月より、図書の貸出数を5冊から10冊に、またDVD等の貸出期間を1週間から2週間に変更したことにより、市民一人当たりの図書貸出冊数は当初目標としていた数値を達成しているが、逆に年間の図書館来館者数は目標の6万人に対して約4.7万人の来館者と減少している状況である。
- ・「**③奨学資金貸与事業**」については、これまでの貸与のみから、奨学生が卒業後5年以上市に住民登録等がある場合には返還金の1割を免除することに拡充している。奨学生も令和元年度目標の30名を達成しており、令和2年度より新たな指標として年間15名の奨学生申請を追加している。

事業概要については,別冊総合計画の重点プロジェクトの項,及び,別紙実施計画書・ 事務事業評価調査票参照

	取組	事業名	評価 * 1	備考
	1)	こ幼小中連携の充実および小中一貫教育の検討	_	未実施 (新規)
	2	学校(小・中学校)施設整備事業	改善 (発展的改善)	
	3	屋内型市民プール整備事業	_	未実施 (新規)
構成する事業	4	給食費の見直し検討	拡充・拡大	
117/0/1077	5	給食センターのあり方検討事業	改善 (発展的改善)	
	6	学校図書館司書配置事業	改善 (発展的改善)	
	7	図書館サービス事業	改善 (発展的改善)	
	8	奨学資金貸与事業	現状維持	

	长柵	関連	将来值	R元匀	<b>走績達成</b> 物	犬況
	指標	事業	(2023年)	実績値	* 2	前年度 比較
	市内小中学校トイレの洋式 化率	2	85%	52.2%	_	新規 数値
	教育施設の改修施設数 (小学校)	2	16 施設	13 施設	順調	7
	教育施設の改修施設数 (中学校)	2	8 施設	6施設	順調	7
	屋内型市民プール整備検討	3	施工	_	_	新規 数値
	給食費一部無償化	4	一部無償化の実 施	内部検討	やや 遅れ	7
数値目標	給食センター構想検討	(5)	方針決定 (2021 年)	未実施	遅れ	_
	学校図書館司書の配置率	6	100%	85.7%	概ね 順調	`
	児童生徒の読書習慣の定着 状況(小学校)	6	85%	67.6%	やや 遅れ	`
	児童生徒の読書習慣の定着 状況(中学校)	6	45%	29.5%	やや 遅れ	`
	市民一人当たりの図書貸出 冊数	7	4.0 ⊞	3.1 ⊞	順調	<b>→</b>
	図書館来館者数	7	60,000 人	47,129 人	やや 遅れ	`
	奨学生人数	8	奨学生 34 名 (新規 12 名)	30 名	順調	7
	   奨学金の申請者数 	8	年間で 15 人	_	_	新規 数値
取組②	時代に対応した教育の推進に	こよる未	≒来を拓く人づくり			
取組内容	子ども達を取り巻く教育野 未来を切り拓いていくことだが求められています。 ICTを活用した教育の野 バル化や多文化共生社会に対 の充実を目指します。また、 びの場の提供、支援が必要が	ができる を実や災 対応した 一人ひ	よう, 時代に対応 と書の激甚化に対応 と外国語教育の強化 へとりの教育的ニー	した教育を推 した防災教育 , 豊かな情操 ズに対応した	進してv の推進, を育む体 授業づく	グロー  、験学習

### ◇評価概要

·数值目標達成状況

全8事業のうち2事業 (無線 LAN 整備事業/タブレット端末導入事業, ICT 補助 員配置事業) が令和2年度からの新規事業のため内部評価が未実施となっている。

全17数値目標のうち令和2年度から新たな数値目標が設定された7つを除く,10目標のうち6割の6目標が,当初掲げた数値目標(前期計画の最終数値目標)をクリア(A評価)した。

数値目標の中でも英語を活用したコンテスト等での入賞者数を増やす, 英検三級合格者数, 英検 5 級合格者数については, 期待値を大きく下回る(50%以下)の C 評価となっている。

・事務事業評価(内部評価)状況

内部評価を実施した6事業(新規事業の2事業を除く)の内訳は、改善(発展的改善)が2、現状維持が4となっているが、今回策定した中期基本計画の重点プロジェクトにおいて4事業が「拡充」と位置づけられていることから、目標指標の達成に向けた取組内容の充実を図り、時代に対応した教育の推進、グローバル化に対応した外国語教育の強化、豊かな情操を育む体験学習の充実など、稲敷の未来をつくる子どもたちが増える取り組みを推進していく。

### 総括評価

- ・「①無線 LAN 整備事業/タブレット端末導入事業」「②ICT 補助員配置事業」については新規事業であるため、令和元年度の実績値は無いが、国(文部科学省)のGIGA スクール構想実現のための「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」や、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、2事業とも今年度12月末現在で目標指標を達成(児童生徒1人に1台のタブレット端末の配付完了、市内14校の無線LANの整備完了、Wi-Fi環境が整っていない家庭への通信機器整備280台完了、ICT支援員の配置完了)している状況である。
- ・「③防災教育推進事業」については、幼稚園、こども園、小学校、中学校の合同避難・防災訓練を目標値以上の各校平均3.6回の訓練を地域と連携して実施することで、より実践的な訓練となり、防災力の強化を図れている。また、市内全ての小学5年生を対象にジュニア防災検定を実施し、受検を通して災害について考え、防災についての正しい理解や災害時の適切な判断・行動について学習し、結果として受験者全員(100%)が合格した。
- ・「❹外国語指導助手 (ALT) 配置事業/英語検定料等補助事業」については、各学校・園に対してALTを配置することで、児童生徒の英語に対する意欲や英会話力を高めている。その中でも中学生においては、ALTを活用した英語の実践的な授業を行うことで、学力診断テストの高いヒアリング正答率維持(中学1年生78%、2年生71.3%、3年生68%)につながった。また、年間に3回受験機会がある英語検定

料の補助については、検定料の補助の周知や受験機会を増やすことにより、今後合格者数の増加を目指し取組を実施していく。

- ・「**⑤**家庭教育事業」については、市内幼稚園、こども園、小・中学校の保護者に、子どもとの良好な親子関係を築くための学習機会や相談機関、情報の提供を行って、家庭教育への主体的な「学び」と「育ち」を支援する子育て学習の参加者が目標人数以上の796人の参加者となった。また、学びや相談の場に足を運ぶことが難しいひとり親家庭の保護者や外国人の保護者、不登校の子を持つ保護者への支援を行いながら、子どもの育ちを支えていく「訪問型家庭教育支援事業」については、これからも福祉部局等の関係機関との連携に密に図りながら積極的に取り組んでいく。
- ・「**⑥いなしき子ども大学事業**」については、市内の小学4年~6年生を対象に例年通り事業を実施し、稲敷市の魅力の一つである霞ヶ浦湖畔の水辺空間を利用した自然体験学習や学校の授業では学べない体験的活動のプログラミング体験やキャンプ泊等を通して子どもたちの交流を深めた。また、新規指標として追加した「いなしき子ども大学の延べ参加人数」は、募集チラシ等を作成、配布して周知を図り、4年後の目標である120人に近い117人の参加者数となった。
- ・「**⑦学校教育支援員配置事業/特別支援教育支援員配置事業**」は、教員免許を有する教育支援員や、障害のある児童への介助や支援する特別支援教育支援員の配置を行う事業で、稲敷市独自の支援員配置となっている。人材確保等の課題もあるが、新たな指標として追加した令和元年度の配置人数は、学校教育支援員が14名、特別支援教育支援員が45名と目標数値に近い配置人数となった。
- ・「**③教育センター運営事業**」については、教職員の資質や能力向上のための研修回数や参加人数の令和元年度実績値が目標値を上回っている。また、教育センターは適応指導教室としても使用されており、十分な活用が図られた。

事業概要については,別冊総合計画の重点プロジェクトの項,及び,別紙実施計画書・ 事務事業評価調査票参照

	取組		事業名	I		評価	* 1	備考
	1	無線 LAN 整備事業	<b>/タブレ</b>	<b>レット端末導入事業</b>	4	_	-	未実施 (新規)
	2	ICT 補助員配置事業	_	-	未実施 (新規)			
	3	防災教育推進事業				現状紀	維持	
構成する事業	4	外国語指導助手(AI 補助事業	LT) 配記	置事業/英語検定料	斗等	現状組	維持	
間のグラッチス	5	家庭教育事業				改 改 代		
	6	│ │いなしき子ども大学 │	事業			改善		
	7	学校教育支援員配置 配置事業	置事業/	′特別支援教育支扬	爰員	現状組	維持	
	8	教育センター運営事	業			現状紀	維持	
		指標	関連	将来值		R元 実		
		1日/広	事業	(2023年)	実績値 * 2		前年度 比較	
	タブレット	端末の導入整備率	1	100%		_	_	新規 数値
	無線L	AN の整備率	1)	100%	_		_	新規 数値
	特別教	室の電子黒板整備率	1	100%		_	_	新規 数値
		器の整備率 イルルーター)	1)	100%	_		_	新規 数値
数値目標	ICT 補 の配置	助員(ICT 支援員) 人数	2	3人(4校に1人)	_		_	新規 数値
<b></b>	ジュニ 合	ア防災検定合格者割	3	100%		100%	順調	<b>→</b>
	避難訓	練実施数	3	4 回(各校)	:	3.6 回	順調	<i>&gt;</i>
		断テストにおけるヒ グの正答率	4	1 年 80%,2 年 77%,3 年 75%		E 78,2 年 ,3 年 68	概ね 順調	<b>→</b>
		活用したコンテスト等で 者数を増やす	4)	県南以上2人			遅れ	<b>→</b>
	英検3	級合格者数	4	120 人(中 40%)		76人	遅れ	,
	英検 5	級合格者数	4	50人(小 15%)		18人	遅れ	`
	子育て	学習会参加者数	(5)	600 人	7	796人	順調	7

自然体験学習の回数	6	1回/年	1回	順調	<b>→</b>
学校の授業では学べない体 験的活動の回数	6	3 回	3 回	順調	<b>→</b>
いなしき子ども大学の延べ 参加人数	6	120 人	117人	概ね 順調	新規 数値
学校教育支援員・特別支援 教育支援員の配置人数	7	学校支援 16 人 特別支援 43 人	学校 14 人 特別 45 人	概ね 順調	新規 数値
教職員研修等の回数及び参 加人数	8	研修 150 回,参 加 2400 人	研修 198, 参加 2760	順調	7

### (参考) 評価の対象と手順

### (1)数値目標の評価

総合戦略に位置付けた各事業について、「令和 5 年度目標」とした重要業績評価指標(KPI)を基に、前回の総合戦略に設定した最終目標値「期待値」に対して、どの程度達成したかにより、その進捗状況を「順調」、「概ね順調」、「やや遅れ」、「遅れ」の4段階の区分で評価する。評価については、「順調」及び「概ね順調」評価が概ね期待した成果が得られたと判断するものとする。

数値目標の評価区分

区分 評価基準

「順調」評価 「実績値」が「期待値」以上のもの

「概ね順調」評価 「実績値」が「期待値」の 80~99%のもの「やや遅れ」評価 「実績値」が「期待値」の 50~79%のもの

「遅れ」評価 「実績値」が「期待値」の 50%未満のもの

※「期待値」とは、「令和5年度目標」(KPI)を基にした年度ごとの目標値。

※今回(令和元年度)は、前期の総合戦略期間画の最終年度であるため、前回総合戦略の目標値 を期待値として設定。

### (2) 具体的な施策の評価

施策の評価(評価\*1)については、数値目標の評価(\*2)に基づき、順調(4点)、概ね順調(3点)、やや遅れ(2点)、遅れ(1点)を点数換算し、平均値を取り判定するものとする。

区分 数値目標の評価(\*2)の平均値

順調 4.00~3.5 概ね順調 3.49~3.0 やや遅れ 2.99~2.5 遅れ 2.5~未

実施事業数・・・・実際に予算取りを行い、予算等を消化している事業を実施とカウント

未実施事業数・・・実施していない事業はもちろんのこと、検討段階の事業も未実施でカウント

# 施策に関連する事務事業評価用 事務事業評価調査票一式

●施策に関連する事務事業評価の提供資料です。

※様式集資料として1事業分のみ掲載しています。

# 施策評価と同時に実施する事務事業評価用 事務事業評価調査票一式

(重点プロジェクト プロジェクト2) 様式5 稲敷市総合計画 事務事業評価 調査票 令和02年 6月 26日 A事務事業の概要【企画立案 PLAN】 PLAN 事業コード 事務事業 学校図書館司書配置事業 の名称 1-1-2-6-03-1 所属部署名 教育委員会 所属課名 教育政策課 担当者名 高須美和 連絡先 2406 B事務事業の概要各年度実施内容とコスト【事務事業実施 DO】 DO 子どもたちが気軽に読書や本の貸出返却をすることができるよう、小中学校の学校図書館に司書を配置した。本棚の整理や子どもたちの興味を引く工夫など、司書としての活動や読書指導により、自主的に読書に親しみ読書週間を身に着けることができる環境の整備を図った。 手段 (どのように実施したのか) 事業開始のきっかけ 司書教諭のみでは、学校図書館の蔵書管理及び読書に関する助言指導までの、時間的余裕がないため。 や他市の状況 現在、小学校2校の学校図書館で司書が欠員となっている。次年度からの会計年度任用職員募集で全校配置を目指したい。市立図書館や各学校図書館との連携による更なる読書活動の活性化及びICT機器の導入による利用環境の向上を検討する。司書への研修を行い資質向上を図りたい。 課題や問題点 (千円) 2018年(平成30年度決算) 2019年(令和元年度決算) 2020年(令和02年度計画) 当初予算額 16, 763 25, 475 16, 185 14,586 14,082 総事業費(A) 決算(見込額) 87.0% 87.0% 執行率 国庫支出金 県支出金 財源内訳 市債 その他の財源 歳入合計 人件費 人件費 極瞬 12,704 報酬 8.700 1 2 共済費 1,250 報酬 3,530 3 旅費 632 共済費 1,430 積算根拠 4 旅費 328 旅費 94 5 6 事業費計 14, 586 14,082 B事務事業の成果【事務事業実施 DO】 DO 学校図書館司書の配置率 単位 日標指標名 指標種別 活動指標 指標の考え方 全小中学校配置 (1) 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果 85.7 目標指標名 児童生徒の読書習慣の定着状況(小学校) 単位 指標種別 成果指標 指標の考え方 みんなにすすめたい一冊の本年間目標達成率(小学校50冊)の向上を目指す 2 2016(平成28年度) | 2017(平成29年度) | 2018(平成30年度) | 2019(令和元年度) | 2020(令和02年度) | 2021(令和03年度) 実施結果 目標指標名 指標種別 児童生徒の読書習慣の定着状況(中学校) 単位 成果指標 指標の考え方 みんなにすすめたい一冊の本年間目標達成率(中学校30冊)の向上を目指す 3 2016(平成28年度) 2017(平成29年度) 2018(平成30年度) 2019(令和元年度) 2020(令和02年度) 2021(令和03年度) 実施結果

令和元年 目標指標の達成度評価

目標に達していないが、一定の進捗はみられる。

平成30年 目標指標の達成度評価

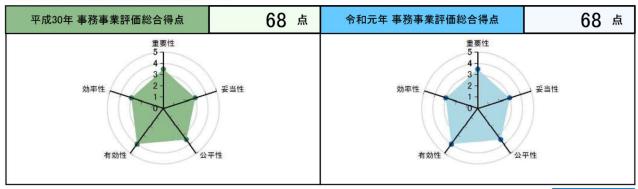
目標に達している・上回っている。

## C事務事業の評価 【評価 CHECK】

CHECK

			評価結果			担当者評価
		評価	iの視点	年度	評価	評価理由
		1)	必要性	平成30年度	4	依然として必要性が高い
1	重要性	$\Theta$	必安任	令和元年度	4	依然として必要性が高い
١.	里女江	2	緊急性	平成30年度	3	どちらかと言えば緊急性があり着実に実施すべき事業である
		(2)	米心江	令和元年度	3	どちらかと言えば緊急性があり着実に実施すべき事業である
		1	市が関与する妥当性	平成30年度	3	行政 - 民間どちらが実施してもよい事業である
2	妥当性	0	117.14子,0女当任	令和元年度	3	行政・民間どちらが実施してもよい事業である
	<del>-</del> 포크대	(2)	手段の妥当性	平成30年度	3	現在の取組内容が一般的であり妥当である
		•	<b>子权00安当</b> 庄	令和元年度	3	現在の取組内容が一般的であり妥当である
		1	受益機会の適正性	平成30年度	4	目的とした児童生徒には、概ね広く便益を提供している
3	公平性		文量版会の過止性	令和元年度	4	一部の学校司書に欠員が生じている
J	A T II	(2)	費用負担の適正性	平成30年度	3	概ね妥当な費用負担となっている
			受用負担の過止は	令和元年度	3	どちらとも言えない
		1	目標指標の達成度	平成30年度	4	目標水準に概ね達している
4	有効性		口标归标V产风及	令和元年度	5	目標水準に概ね達している
7	HWIT	2	市民満足度	平成30年度	4	概ね満足されていると思われる
		•	们以测定技	令和元年度	3	どちらともいえない
		1	経済性	平成30年度	3	コスト感覚をもって取り組んでいるがコストは変わっていない
5	効率性	•	作工/月 1工	令和元年度	3	コスト感覚をもって取り組んでいるがコストは変わっていない
٦	W+IT	2	効率性	平成30年度	3	どちらとも言えない
		(	が土圧	令和元年度	3	どちらとも言えない

### ■評価結果の総合得点(改善案作成根拠データ)



## D事務・事業の改善案 【見直し・改善 ACTION】

### ■内部評価

**ACTION** 

今後の取組方針		担当課判定	内部評価判定			
7後の収組力到	見	直し(課題の解決)	改善(発展的改善)			
取組方向の	具体的な理由	今後の改善計画	取組方向の具体的な理由			
欠員の生じている 校司書を配置する		市立図書館等との連携により、IC T環境整備を図る	すべての学校図書室に配置するとともに、図書館と連携が図れるよう、ICT環境を整備していくべきでは。			

### ■外部評価

外部評価結果	評価理由
	担当課対応方針
_	担当課別心力針

# 施策評価票(案)

# 施策に関連する事務事業評価票(案)

- ●施策評価および施策に関連する事務事業の評価を記入していただく用紙です。
- ●事務事業評価については、ヒアリングを希望する場合は、ヒアリングの 項目に○をつけていただきます。

# ■施策評価票(案) <u>委員名</u>

		   プロジェクト名	①施5	5の進捗度	(いずれかり	<b>=</b> ()	┃ ┃ ②施策評価用評価書と当該評価が異なる場合のみ,	  ③次年度の計画改定に向けて、当該施策をさらに充実させる
施策番号	計画名	施策名等	A;順調	B:概ね 順調	C:やや 遅れ	D:遅れ	その理由を記入(自由記述)	ための提案(自由記述)
総- 2	総合計画 重点プロジェクト	Project2 たくましく生 きるいなしきっ子プロ ジェクト	0	2	0	0	学校教育事業は教員が中心となって考えると教員の ための事業となりがちである。 子供ために本当に必要な事業かを考えチェックする 必要がある。	業は補足的に必要最低限で考えるべき。
戦-1	総合戦略	基本目標 1 移住定住					事業化した施策は着実に進めているが、一層の新たな取組みが必要。 事業を固定的に取り扱わず、内容を常に見直し改善していかないと地域間競争を勝ち抜けない。(期待度が高い)	人口問題は、稲敷市ばかりでなく、日本全体で取り組んでいる大きな課題。地域 間競争を勝ち抜くためには継続的に職員全体でアイデアを出していく必要有。 例えば、テレワーク環境を進めるため市内全域フリーWi-Fi整備、空家対策でない、代表的な観光スポット(浮島等)への重点的な農地付お試し居住住宅整備、交流人口増加を進めることも必要であり、霞ケ浦利用のマリンスポーツ(ウインドサーフィンなど)の振興などんどん事業化していかなければならないと思う。
行-1	行革大綱	基本方針1 行政サービスの質的向上					手堅く行っているが、他の市町村を参考にするのは よいが、思い切って進めなければ手遅れとなる。	財政手法としてシーリング方式が中心だと一率でカットするばかりとなる。選択と集中がこれからはより重要となることから思い切った廃止と予算付を行うような仕組づくりが重要。 予算付は重要政策には思い切って手厚く。

## 評価方法

- ①施策評価表を見てA,B,C,Dのいずれか当てはまる評価に○を付けてください
- ②施策評価表と評価内容が異なる場合にはその理由を記載願います(自由記述)
- ③施策評価等に関して意見がある場合にはご記載願います。

## ■施策評価と同時に実施する事務事業評価票(案)

## 委員名

資料2-1	事業名	新規	課名	担当課評価	三担当評価		=	評価項目	(いずれか	一つに()			次年度の計画改定に向けて、当該事業をさらに	ヒアリンク゛
対応事業コード	争耒石	拡充	<b>禄石</b>	担目孫計៕	二担目計劃	拡充	現状維持	改善	縮小	統合	完了	廃止・休止	充実させるための提案(自由記述)	希望*1
_	こ幼小中連携の充実及び小中 一貫教育の検討	新規	教育政策課	1	1	1		_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
_	屋内型市民プール整備事業	新規	スポーツ振興課	-	_	ı	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
_			給食センター	-	-	1	-	_	_		_	_	新規事業のため評価不要	
_	給食センターのあり方検討事 業	新規	給食センター 教育政策課	_	_	_	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
1-1-2-⑥-03-1	学校図書館司書配置事業	拡充	教育政策課	見直し (課題の解決)	改善 (発展的改善)	0	2	0	0	0	0	2	学校図書館を利用した調べ学習を授業で取り組ん でいるのかを調べて事業再検討。	
1-2-1-2-01-1	図書館サービス事業	拡充	図書館	現状維持	改善 (発展的改善)	0	1	0	0	0	0	О		
1-1-2-⑥-07-1	奨学資金貸与事業	拡充	教育政策課	現状維持	現状維持	2	0	0	0	0	0	2	返還状況はどうなっているのか(滞納は枠縮小となるのか)	
_	無線LAN整備事業/タブレット端末導入事業	新規	学務管理課	1	1	1	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
_			学務管理課	_	_	-	_	_	_	_	_	_	新規事業のため評価不要	
1-1-2-⑤-02-1 1-1-2-⑤-02-2	外国語指導助手(ALT)配置事業/英語検定料等補助事業	拡充	指導室	現状維持	現状維持	2	0	0	0	0	0	3	英語検定受検者を増やす方策をもっと考えること。	
1-1-1-⑦-01-1	家庭教育事業	拡充	生涯学習課	拡充・拡大	改善 (発展的改善)	0	0	0	0	0	0	C		
1-1-2-4-04-2	いなしき子ども大学事業	拡充	生涯学習課	現状維持	改善 (発展的改善)	1	1	0	0	0	0	3	プログラムの見直し必要(キャンプマナー講座、 役割など)	
1-1-2-6-09-1	教育センター運営事業	拡充	指導室	現状維持	現状維持	2	0	0	0	0	0	1 3	適応指導教室の運営状況確認のこと (児童生徒がほったらかしになっていないか等)	
⇒ボボナンナ	•												!	

# 評価方法

## 注意事項

\*1 ヒアリング希望事業の○の数の合計は、資料5-2、資料5-3で上限2つまででお願いします。

①実施計画調査票・行政評価調査票を見て、いずれか当てはまる評価に○を付けてください

②各事業に関して意見がある場合にはご記載願います。

# 施策評価 質問票(案)

# 施策に関連する事務事業評価 質問票 (案)

●基礎資料から評価が判断できない場合, 質問内容を記入していただく用 紙です。

### ■施策評価 質問票(案)

委員名

			2000
資料	計画名	プロジェクト名 施策名等	質問内容
総-2	総合計画 重点プロジェクト	Project2 たくましく生 きるいなしきっ子プロ ジェクト	
戦-1	総合戦略	基本目標1 移住定住	
行-1	行革大綱	基本方針1 行政サービ スの質的向上	

## 記入方法

①実施計画調査票・行政評価調査票を見て、質問がある場合には記入願います。 ※後日,担当課からの回答を一括してとりまとめ、各委員の皆様に送付いたします。

## ■施策に関連する事務事業評価質問表(案)

委員名

資料 2 −1 対応事業コード	事業名	新規 拡充	課名	質問内容
_	こ幼小中連携の充実及び小中一 貫教育の検討	新規	教育政策課	新規事業のため評価不要
_	屋内型市民プール整備事業	新規	スポーツ振興課	新規事業のため評価不要
_	給食費の見直し検討	新規	給食センター	新規事業のため評価不要
_	給食センターのあり方検討事業	新規	給食センター 教育政策課	新規事業のため評価不要
1-1-2-⑥-03-1	学校図書館司書配置事業	拡充	教育政策課	
1-2-1-②-01-1	図書館サービス事業	拡充	図書館	
1-1-2-⑥-07-1	奨学資金貸与事業	拡充	教育政策課	
_	無線LAN整備事業/タブレット 端末導入事業	新規	学務管理課	新規事業のため評価不要
_	ICT補助員配置事業	新規	学務管理課	新規事業のため評価不要
1-1-2-⑤-02-1 1-1-2-⑤-02-2	外国語指導助手(ALT)配置事 業/英語検定料等補助事業	拡充	指導室	
1-1-1-⑦-01-1	家庭教育事業	拡充	生涯学習課	
1-1-2-④-04-2	いなしき子ども大学事業	拡充	生涯学習課	
1-1-2-⑥-09-1	教育センター運営事業	拡充	指導室	

### 記入方法

①実施計画調査票・行政評価調査票を見て、質問がある場合には記入願います。

※後日,担当課からの回答を一括してとりまとめ、各委員の皆様に送付いたします。

# 稲敷データ集(案)

- ●「茨城早わかり」「市町村早わかり」が入手できた場合は冊子を配布します。 ●「市勢要覧」、「統計いなしき」ついては、別途冊子を配布します。

	人口増減率(2015	j)
順位	市区町村名	総人口
1	つくばみらい市	0.1051
2	つくば市	0.0577
3	守谷市	0.0363
4	牛久市	0.0322
5	鹿嶋市	0.027
6	水戸市	0.0076
7	東海村	0.0073
8	那珂市	0.0007
9	神栖市	-0.0029
10	阿見町	-0.0084
11	ひたちなか市	-0.0087
12	古河市	-0.0143
13	結城市	-0.0171
14	土浦市	-0.0211
15	龍ケ崎市	-0.0248
16	小美玉市	-0.0262
17	取手市	-0.0281
18	かすみがうら市	-0.0323
19	笠間市	-0.0336
20	坂東市	-0.0361
21	筑西市	-0.0364
22	下妻市	-0.0377
23	鉾田市	-0.0401
24	目立市	-0.0418
25	高萩市	-0.0445
26	石岡市	-0.046
27	茨城町	-0.0461
28	潮来市	-0.0466
29	境町	-0.0466
30	八千代町	-0.047
31	北茨城市	-0.0556
32	常陸大宮市	-0.0574
33	常総市	-0.0587
34	五霞町	-0.0663
35	利根町	-0.0664
36	桜川市	-0.0666
37	常陸太田市	-0.0703
38	行方市	-0.0718
39	大洗町	-0.0787
40	城里町	-0.0787
41	美浦村	-0.0842
42	稲敷市	-0.0871
		-0.0987
44	大子町	-0.1006
国勢調	]査	

年少人口増減率(2015)		
順位	市区町村名	年少人口
1	つくばみらい市	0.1904
2	牛久市	0.032
3	守谷市	0.01
4	つくば市	-0.0241
5	阿見町	-0.0242
6	鹿嶋市	-0.0397
7	結城市	-0.0404
8	那珂市	-0.0503
9	東海村	-0.065
10	神栖市	-0.0661
11	水戸市	-0.067
12	古河市	-0.067
13	取手市	-0.0846
14	ひたちなか市	-0.0861
15		-0.0883
16	坂東市	-0.095
17		-0.099
	小美玉市	-0.1061
	境町	-0.1062
20		-0.1084
	筑西市	-0.109
	鉾田市	-0.1137
	八千代町	-0.1204
	茨城町	-0.1213
25		-0.1218
26		-0.1255
27		-0.1262
28		-0.1369
	龍ケ崎市	-0.1374
30		-0.1374
31		-0.1397
	大洗町	-0.1483 -0.1577
	桜川市	
35	常陸大宮市	-0.1605
	日立市	-0.164
30	北茨城市 五霞町	-0.1695 -0.1711
	五 段 可 利 根 町	-0.1711
	大子町	-0.1714
	美浦村	-0.1749
	稲敷市	-0.1965
41		-0.2104
	城里町	-0.2104
	河内町	-0.2183
国勢調		-0.201

	産年齢人口増減率	
順位	市区町村名	生産年齢人口
1	つくばみらい市	0.0319
2	守谷市	-0.0381
3	つくば市	-0.0391
4	水戸市	-0.0403
5	ひたちなか市	-0.0418
6	東海村	-0.045
7	鹿嶋市	-0.0451
8	神栖市	-0.0459
9	那珂市	-0.0631
10	古河市	-0.0709
11	土浦市	-0.0716
12	牛久市	-0.073
13	小美玉市	-0.0744
14	下妻市	-0.0759
15	阿見町	-0.0773
16	目立市	-0.0836
17	結城市	-0.0842
18	かすみがうら市	-0.0845
19	笠間市	-0.0889
20	筑西市	-0.0894
21	鉾田市	-0.0915
22	八千代町	-0.0936
23	石岡市	-0.0939
24	境町	-0.0958
25	坂東市	-0.0969
26	龍ケ崎市	-0.0972
27	高萩市	-0.1012
28	茨城町	-0.1043
29	常陸大宮市	-0.1054
30	桜川市	-0.1054
31	潮来市	-0.1075
32	北茨城市	-0.1081
33	城里町	-0.1101
34	常陸太田市	-0.1112
35	常総市	-0.1201
	行方市	-0.1205
	取手市	-0.1223
	美浦村	-0.1347
39		-0.138
40		-0.1411
41		-0.1454
	稲敷市	-0.1476
	大子町	-0.1514
	利根町	-0.1314
国勢調		0.2447

	老年人口増減率(20	015)
順位	市区町村名	老年人口
1	守谷市	0.4127
2	牛久市	0.3298
3	鹿嶋市	0.2685
4	利根町	0.268
5	龍ケ崎市	0.2631
6	つくばみらい市	0.2479
7	取手市	0.2413
8	神栖市	0.2396
9	阿見町	0.2101
10	つくば市	0.2082
11	古河市	0.1871
12	五霞町	0.1828
13	土浦市	0.175
14	結城市	0.1746
15	那珂市	0.1718
16	東海村	0.1698
17	ひたちなか市	0.1696
18	小美玉市	0.1681
19	かすみがうら市	0.1666
20	坂東市	0.1535
21	潮来市	0.1472
22	水戸市	0.1461
23	筑西市	0.1441
24	笠間市	0.1419
25	美浦村	0.1383
26	境町	0.1335
27	下妻市	0.1297
28	高萩市	0.1236
29	常総市	0.1224
30	茨城町	0.1221
31	八千代町	0.1137
32	鉾田市	0.1129
33	日立市	0.1102
34	稲敷市	0.1054
35	石岡市	0.1028
36	北茨城市	0.0919
37	大洗町	0.0772
38	桜川市	0.0682
39	常陸太田市	0.0636
40	行方市	0.0595
41	河内町	0.0554
42	常陸大宮市	0.0513
43	城里町	0.047
	大子町	-0.0083
44	ハ」"」	-0.0003

●その他の指標 高齢単身者割合、未婚率、外国 人割合などを茨城早わかり、 RESASなどから整理する。

国勢調査